

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川環境課
 担当名: 設備担当
 内線: 5116

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P24	社会資本整備総合交付金(河川)事業費(水辺)			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金(河川)事業費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	河川法第9条、第17条、第60条、第66条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築		SDGsゴール
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進		SDGsターゲット
1 事業の概要 老朽化した排水機場の設備を適切に維持管理していくために、計画的に更新工事を実施する。 国庫支出金の内定に伴う所要の減額補正 (1) 特定構造物改築事業 △8,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 特定構造物改築事業 排水機場設備を適切に維持管理していくために計画的に更新工事を実施する。 (2) 事業計画 長寿命化計画に基づき排水機場のポンプ設備等の更新を実施 (3) 事業効果 排水機場等の設備を適切に管理することで大雨及び台風等の洪水から、県民の生命及び財産を守ることができる。 (4) 補正予算の概要 国庫支出金の内定に伴う減額補正 △8,000千円					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 9,500千円×2.5人=23,750千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	△8,000		△8,000					0	1,215,000
現計額	1,223,000	611,500	611,000					500	

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（河川）事業費（水辺）		
単位事業名	特定構造物改築事業	予算額	△ 8,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△8,000	—	河川事業債
一般財源	0	—	
合計	△8,000	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△8,000	—	国庫補助金の内定差が生じたことによる排水機場の工事費の減
合計	△8,000	—	